



**会長** 猪股 育夫  
**幹事** 熊谷 敏明  
**会報** 鈴木 彦太 佐々木 源悦  
 布施 孝尚  
 例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327  
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30  
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

## 第2472回例会 2014. 10. 23 No.16

### 本日の出席率

・本日の出席率 100%

### ニコニコボックス

- ・猪股育夫会長 創立50周年記念式典、会員の皆様大変お疲れさんでした。大成功でした。
- ・布施孝之会員 50周年記念式典行事が成功に終了したことに感謝いたします。
- ・佐藤幸一会員 50周年記念、全てにおいて素晴らしい中で終了できました。会員、夫人皆様のお陰です。感謝申し上げます。
- ・及川勝永会員 50周年行事ご苦労様でした。
- ・高田次雄会員 佐沼ロータリークラブ50周年記念の開式点鐘、記念すべき平和の音色、心地よく響いたことでしょうか。会員とご夫人の皆さんの輪の結集が50周年記念式典と言う花を見事に咲かせました。大会会長、実行委員長を始め各委員会の皆さん、大変お疲れ様でした。本日のスピーチ千葉正宏会員楽しみにしております。
- ・菅野幸一郎会員 私自身全力投球で臨んだ創立50周年記念事業、大成功に終わり今は達成感と充実感に浸っております。皆さんと喜びを分かちあいたいと思っております。
- ・山田直志会員 式典、祝宴お疲れ様でした。
- ・菅原文之会員 当クラブ50周年記念式典は、各行事共に過密スケジュールの中大成功を取めた事は、佐沼RC会員一同の結集の賜と思います。特に実行委員長始め、式典、総務、接待の各委員大変ご苦労様でした。願わくはレディス会の協力特に高配下さい。
- ・遠藤光則会員 式典、祝宴大変お疲れ様でした。
- ・高橋義文会員 先日の50周年式典、盛大に無事に順調に終わりました。佐藤幸一実行委員長はじめ、布施孝之大会会長、猪股育夫会長並びにご出席の会員の皆様、大変ご苦労様でした。本日の千葉正宏会員のスピーチを楽しみに期待しております。
- ・佐藤早智子会員 50周年記念式典、皆様お疲れ様でございました。

- ・千葉正宏会員 本日のスピーチ、よろしく申し上げます。
- ・飯塚仁哉会員 地質調査の立場から、千葉正宏会員は佐沼RCをどう目で見ましたか。
- ・熊谷敏明幹事以下、千葉正宏会員のスピーチに期待。  
 佐々木崇会員 佐藤敬喜会員 佐々木源悦会員  
 岩瀬正彦会員 小泉洋会員 只野佳且会員  
 高橋利光会員 富士原裕子会員 武川毅会員  
 岩瀬栄市会員  
 以上、ありがとうございました。

### 会長要件 猪股育夫会長

佐沼ロータリークラブ創立50周年記念式典も盛大に挙行され立派に無事に終了いたしました。全会員の皆様におかれましては3日間大変お疲れ様でした。又、式典が成功裏に終了し、会員一同ほっとした気持ちのことと思います。

思い返せば、昨年2月13日に味処「小竹」において執行部4名、パスト会長4名の基幹選考員で50周年記念式典の検討がスタートしました。以来1年8ヶ月の長い期間実行委員会の皆様を中心に検討を重ねて、さまざまな困難を克服され、感動的な式典になりました。

まず、10月18日(土)のウェルカムパーティがすごく盛り上がり、西門RCさん、川崎大師RCさんもみんな笑顔笑顔でした。そして10月19日(日)の式典の歓迎アトラクションも素晴らしい歌と演奏で感動する場面があり、さすが佐沼はすごいと内外のクラブからおほめの言葉をいただいております。築館クラブさんは、来月22日に50周年記念式典を開催されますが、佐沼くらいの式典が出来るだろうかと大分プレッシャーになったようであります。

パスト会長会メンバーを中心に、佐沼クラブの強力な底力を改めて認識した次第であります。布施孝之大会会長、佐藤幸一実行委員長、担当の各委員長と各セクションを担当された会員に感謝と敬意を表します。ありがとうございました。

### 幹事報告 熊谷敏明幹事

- ・ガバナー事務所より  
 ウェビナー開催のお知らせ  
 開催日時 11月19日(水)、12月5日(金)  
 午前10時~11時(セミナー内容は同じ)
- ・ガバナーエレクト事務所より  
 1. 次年度地区委員推薦のお願い  
 2. 次年度地区研修委員推薦のお願い
- ・伊丹有明RCよりお礼状が届く
- ・会報到着  
 川崎大師RC、石巻東RC
- ・「ザ・ロータリアン」誌が届く

### 各委員会報告

- ・ロータリー財団委員会 (高橋義文委員長)  
 50周年に向け、皆様にご協力を得て全員ポールハリスフェローになっていただき、100%達成クラブとして、記念式典に於いて山口淑子ガバナーより感謝状をいただきました。本日は、新たにポールハリスフェローになりました会員を代表して小泉洋会員、岩瀬栄市会員に感謝状とバッジを授与いたします。
- ・50周年関係 (佐藤幸一実行委員長: 遠藤光則会員代読)  
 お陰様でパーフェクトに創立50周年記念式典が実施されありがとうございました。会員並びにご夫人に心から感謝いたします。大変ありがとうございました。

### 今週のスピーチ

「境界紛争のメカニズム」 千葉正宏会員  
 はじめてのスピーチで緊張しております。よろしくお願い致します。

私は、土地家屋調査士と測量設計業を営んでおります。メインは土地家屋調査士の方の仕事です。今日は境界紛争のメカニズムについてお話いたします。

私の仕事は主に分筆登記、土地の境界確認です。取り引きが行われる時にどなたかの土地を譲り受ける、あるいは半分頂戴、譲って下さいという時には分筆登記したり境界の確認を行ったりといったことが必ず出てきます。その時、必ず隣接土地確認をしなければなりません。隣接者、即ち民間の方、隣りの人は勿論ですが、市道、県道、国道、あか道、水路、河川等を管理しているところと境界確認をするようになります。

官公庁がある程度管理している土地は、管理台帳があったり現地に杭が残っていたりします。あるいは買収する時に地積測量図という図面で示されています。しかし、完全に間違っている場合もありますが、ある程度は信頼出来ると思っています。

登米市内のほとんどの土地は国土調査が行われております。境界確認については国土調査を基本に私達は確認をさせていただいております。ただ旧石森地区、東和町の錦織地区は国土調査が大変古くて、石森地区ですと昭和30年頃からやっておりますので、四角形、台形、六角形等々形はあうのですが、面積が間違っていたり、位置が5m位あわないものもあります。それをまともにやると隣の家の真中までいくということになります。そのへんを認識して行わなければなりません。

国土調査は、皆様の土地の境界を確認するために行ったものと思っている方がほとんどだと思いますが、

これは、国が固定資産税を徴収するために行ったものです。国民の財産を守るというのとはちょっと立場が違いますので、国土調査をやっているから大丈夫だという認識はちょっとはずした方が良いでしょう。

私たちは測量する時に、測量と境界確認をするために隣の人に挨拶をしに行きますが、必ず言われる言葉があります。「おらいで隣から押されているんだでば」、又、隣の家に行くと同じように言われます。そんな時には「色んな所で測量させてもらっていますが、ほとんど押されているという話しか聞かれませんよ。押していると言う人は1人もいませんよ」と話させていただきます。お互いに押し合っていたらその土地はどこに行ったのかというのがほんとうのところ、取りあえず話を聞いてはおります。

— 境界に関するユニークな話をしていただきましたが紙面の都合上割愛させていただきます。



ご協力ありがとうございました。ウェルカムパーティでのご夫人方



盛大に行われた50周年記念式典で「花は咲く」の合唱



(合同大懇親会) ホテル観洋で



吉武まつ子さん他の  
 歓迎アトラクション



50周年記念事業100%達成ポールハリスフェローバッジ授与  
 岩瀬栄市会員、小泉洋会員(代表者)